

ボランティア活動報告 2016

『美田園北団地～4月のお茶会～』

日時:2016年4月30日(土)

場所:美田園北団地集合住宅・談話室



4月30日(土)、尚絅学院大学ボランティアチーム TASKI が名取市美田園地区にある美田園北団地集合住宅を訪れました。TASKI は、東日本大震災で被災された方々への寄り添い活動として、主に仮設住宅支援に取り組んできました。震災から5年が経過し、仮設住宅から復興公営住宅に移る方も多くいます。これからのボランティアのあり方とは何か、「寄り添い」の意味をもう一度深く考えながら、今年度の活動をスタートしました。

〈活動に参加した学生の感想〉

「おはよう」。強い風が吹いていても、美田園北団地の方々は明るく元気に私を迎えてくれました。私は美田園高校出身です。初めての参加でしたが、初めてではないような感覚でした。4年間通っていましたが、こんなに近くに仮設住宅や集合住宅で暮らしている方がいることは、まったく知らなかったですし、考えてもみませんでした。

私は、自分の元気で住民の皆さんを元気にしようと心がけて話をしていましたが、逆に私が自然と笑顔になっていました。



住民の方々は、地域とのコミュニケーションを大切にしていました。集会所などの場所で、住民同士のコミュニケーションをはかることが何よりも大切だと話していました。私は今回の参加で、コミュニケーションを取る場所や機会が不足していること、そしてそのような場が必要とされていることが分かりました。次回からはもっと沢山のひとと会話をして、さらに住民さん同士の橋渡し役になりたいと決意しました。

(人間心理学科1年 D.H)